

# ともに・・・ R7. 9. 2

自ら考え挑戦し ともに高め合う 北杵築っ子の育成

## 2学期がスタートしました

8月25日（月）、子どもたちが元気に登校してきました。朝、各教室を回りながら、子どもたちに「おはようございます」と声をかけると、どの教室からも大きなあいさつが返ってきます。子どもたちの元気な姿を目にし、安心と同時に、大変うれしく思いました。

始業式。1学期と同様に、背筋をピンと伸ばして座り、お話を真剣に聴こうとする子どもたちの姿があります。

7月の終業式の際、私から子どもたちに、「夏休み中、おうちの人から言われて行うのではなく、自ら考えて取り組んでみましょう」と投げかけていました。そこで、この始業式の校長の話の中で、夏休み中に自ら考えて取り組んでみたことを尋ねてみました。すると、“おうちの人から朝早くから働きに出ているので、干してある洗濯物を取り込んだりたたんだりしました”“風呂掃除を兄弟で順番にしました”と発表してくれた子どもがいました。おうちの方の大変さを子どもながらに受け止め、自ら進んで家事の一端を担って役立とうとしている姿が目に見えてきます。この時に発表しなかった子ども、それぞれに役立ちの姿があったことと思います。



さて、いよいよ2学期が始まりました。2学期は、一年の中で最も長い学期であり、学習にも最適な時期と言われます。そのような中、運動会や学習発表会等の大きな行事も予定されています。

日々の授業はもとより、行事に向けての準備・練習等、さまざまな教育活動を通して、“自ら考え挑戦し、ともに高め合う北杵築っ子”の育成をめざし、充実した2学期になるよう努めてまいりたいと思います。

保護者の皆様、地域の皆様、2学期も引き続き、ご支援・ご協力を、どうぞよろしくお願い申し上げます。

## 「平和の尊さ」を見つめました

8月6日（水）は、子どもたちが平和について学習するための登校日です。この日は、全校での平和集会と各教室での平和学習を行いました。

集会では、修学旅行で長崎原爆資料館を訪れた6年生が、見学しながら感じたことや平和への思いを、全校に発表してくれました。

また、PTA 研修部の皆さんが、『子どもたちの幸せを

願い、平和を語ってほしい』と、保護者で引き継いできている手作り大型紙芝居を用いながら、特攻で散っていく若者たちと小学生の交流を描いた“すみれ島（今西祐行作）”のお話を、読み聞かせてくださいました。

子どもたちが、過去に戦争があった事実から、かけがえない多くの命が犠牲となった悲しさや平和の尊さについて、改めて見つめ考える大事な機会となりました。

読み聞かせくださった研修部の皆様、ご準備から当日まで、大変ありがとうございました。また、親子での平和へのメッセージ書きにご協力いただき、誠にありがとうございました。

## 「まだ完成ではないけど、これあげます！」

### ～集中力と根気強さに脱帽～

夏休み中、ある一人の子どもとの出会いがありました。電車で乗り合わせた小学校4・5年生くらいのその子は、黄色い折り紙を折っていました。私はあまり気にも留めず、移り行く窓の景色を眺めていました。

しばらくして、再びその子に目を向けました。すると、その子はまだ折り紙を折り続けています。手元を見やると、折り紙はかなり折られていて、折り鶴ではなく、紙の端を何度も何度も小さく重ねながら集中して作業を進めています。私は、その子と折り紙が急に気になりました。その子は、途中手を休めては出来栄を確かめながら、また折り進めることを繰り返しています。指先で細かく折っている姿も見受けられます。もう1時間以上、ずっと折り続けているのです。

下車の時間が近づき、停車間際、私はその子に「折り紙すごいねえ。何を作っているの？」と話しかけました。すると、あるキャラクターの作品を作っていると教えてくれました。しかし、まだ完成ではないそう。一緒にいたおうちの方が、「折り紙が大好きで、折り始めると集中してずっと折り続けているんです」とお話をくださいました。そして、「勉強もこれくらいしてくれればいいんですけど・・・」とおっしゃるので、「好きなことを伸ばすことも大事ですよ」とお伝えした次第です。

この子どもさんの集中力と根気強さは、見事なものでした。好きなものやことに、集中して根気強く取り組む経験は、自身の大きな力となることでしょう。

名前もわからない子どもさんでしたが、持ち前の集中力と根気強さで、将来大きく羽ばたいてくれることを願ってお別れしました。

別れ間際、「まだ完成ではないけど、これあげます！」と言って、折り紙の作品をくれました。私の宝物の一つとなりました。

